

環境学習（単数クラス）



1. 始めの挨拶

▷▷▷職員自己紹介

▷▷▷3つのフレームワーク

- ① 仕事について
- ② 分別
- ③ 車（ごみ収集車）



2. 仕事について

▷▷▷代表者が作業服着用

▷▷▷授業補助

ねらい

- ・仕事についての理解と工夫への気づき
- ・授業を進行しやすい空気感の醸成

～仕事について質問コーナー～



3. 分別説明（基礎）

ねらい

- ・分別品目の概数、市の分別変遷、再生品までの流れの説明
- ・見分け方のポイント（識別マーク）
- ・理論と事例をセットに説明、分別の動機付け



4. 分別体験（確認）

▷▷▷サンプルを使って分別体験

▷▷▷3または6グループ

＊グループ数は児童数によって異なります。

▷▷▷児童間の距離をとってリレー形式

ねらい

- ・体験することで教科書とは異なった学び



5. 判別がしにくい品目説明（応用）

▷▷▷分類が難しいものを2択で出題

▷▷▷正しいと思うほうに挙手で意思表示
をしてもらう

ねらい

- ・疑問、意外性、納得が理解を深める
- ・誤排出が多いものを理由も併せて認識
してもらい適正排出につなげてもらう

～分別について質問コーナー～



6. 火災説明

▷▷▷収集時に発生する火災の事例説明

ねらい

- ・ごみと火災という意外性が記憶に残る
- ・問題、原因、対策を理解し、実践につなげる。

※火災説明は当日の授業進捗度によっては端折る場合や短縮する場合があります。

～休憩後、屋外に移動～



7. ごみ収集車について

▷▷▷各種操作ボタン説明

▷▷▷ごみ積み込み体験（全員）

ねらい

- ・機能と危険性の把握
- ・収集車というツールの活用（興味）

～全体的な質問コーナー～